

鹿児島工業高等専門学校	開講年度	平成29年度(2017年度)	授業科目	ドイツ語Ⅱ
科目基礎情報				
科目番号	0004	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	電気電子工学科	対象学年	5	
開設期	通年	週時間数	1	
教科書/教材	Guten Tag, Goethe Institut, Langenscheidt(プリント配布),『Klasse』(谷澤優子他著)白水社,『やさしい!ドイツ語の学習辞典』同志社			
担当教員	保坂 直之			
到達目標				
A2(ヨーロッパ共通参照枠)				
ループリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	ごく基本的な個人情報や家族情報に関しては、文章やよく使われる表現が理解できる。	ごく基本的な個人情報や家族情報に関しては、文章やよく使われる表現がある程度は理解できる。	ごく基本的な個人情報や家族情報に関してでも、文章やよく使われる表現が理解できない。	
評価項目2	買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文章やよく使われる表現が理解できる。	買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文章やよく使われる表現がある程度は理解できる。	買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関してでも、文章やよく使われる表現が理解できない。	
評価項目3	簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。	簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換にある程度は応じることができることができる。	簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄についてでも、単純で直接的な情報交換に応じることができない。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	日常会話でよく使う表現をグループワークなどの活動を通して学び、簡単なコミュニケーションが可能な実践的な語学力を養う。また、ドイツ・ヨーロッパの文化やものの見方に触れさせ、さまざまな異文化を受け入れることのできる多角的な視野を身につけさせる。(初級ドイツ語後半)			
授業の進め方・方法	4年次に学習した初級ドイツ語の入門的知識は必要。聞き取りや発話の演習によるコミュニケーションのための授業だが、体系文法学習も一部取り入れる。			
注意点	授業内容をよく理解するためには、テキストの音読や読解のテキストなどの課題学習を含む復習、小テストへの準備など、60分程度の自学自習が必要である。			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期 1stQ	1週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (不規則変化動詞、命令) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・不規則変化動詞を使うことができる。 ・命令の文を作ることができます。 ・命令文を口に出して自由に使うことができる。 ・「～が好き」の文を口に出して自由に使うことができる。	
	2週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (不規則変化動詞、命令) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・不規則変化動詞を使うことができる。 ・命令の文を作ることができます。 ・命令文を口に出して自由に使うことができる。 ・「～が好き」の文を口に出して自由に使うことができる。	
	3週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (不規則変化動詞、命令) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・不規則変化動詞を使うことができる。 ・命令の文を作ることができます。 ・命令文を口に出して自由に使うことができる。 ・「～が好き」の文を口に出して自由に使うことができる。	
	4週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (不規則変化動詞、命令) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・不規則変化動詞を使うことができる。 ・命令の文を作ることができます。 ・命令文を口に出して自由に使うことができる。 ・「～が好き」の文を口に出して自由に使うことができる。	
	5週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (不規則変化動詞、命令) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・不規則変化動詞を使うことができる。 ・命令の文を作ることができます。 ・命令文を口に出して自由に使うことができる。 ・「～が好き」の文を口に出して自由に使うことができる。	
	6週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (不規則変化動詞、命令) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・不規則変化動詞を使うことができる。 ・命令の文を作ることができます。 ・命令文を口に出して自由に使うことができる。 ・「～が好き」の文を口に出して自由に使うことができる。	
	7週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (不規則変化動詞、命令) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・不規則変化動詞を使うことができる。 ・命令の文を作ることができます。 ・命令文を口に出して自由に使うことができる。 ・「～が好き」の文を口に出して自由に使うことができる。	
	8週	1) Dialog(Sprechen, Hören) 2) Grammatik (2格、3格) 3) Textarbeit(Lesen, Schreiben)	・人称代名詞3/4格を使うことができる。 ・2格・3格を使うことができる。 ・3格支配の前置詞を使うことができる。 ・動詞gehörenの文を口に出して自由に使うことができる。	

モデル「アカリキ」ラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ
総合評価割合	100	0	0	0	0
					100

基礎的能力	50	0	0	(-10)	0	0	50
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	50	0	0	(-10)	0	0	50